

別紙 評価基準

評価項目	評価基準	配点
①企画内容の評価		
学校調整（全体説明）	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の全体像をよく理解しているか。 ・効率的な学校調整や教職員全体へ行き渡るような説明の工夫がされているか。 	10
マニュアル作成・更新	<ul style="list-style-type: none"> ・利用マニュアルを簡潔かつ分かりやすくする工夫がされているか。 ・より活用を進めるために既存マニュアルをどのように扱うか検討されているか。 	20
展開（操作説明、問合せサポート）	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の積極的な展開方法が明確であり実行可能なものであるか。 ・利用者へのサポート（及びフォローアップ、障害対応等）が十分になされているか。 	30
利用実績等調査（アンケート）	<ul style="list-style-type: none"> ・調査の目的や必要性をよく理解し、調査を実施しようとしているか。 ・利用者にとって負担の少ない調査方法（月次・半期・現物確認）となっているか。 	20
報告（効果・課題・要因分析・対策）	<ul style="list-style-type: none"> ・結果分析手法等に事業成果を高めるための工夫が見られるか。 ・次年度以降の本格稼働に繋がる分析・成果報告が想定されているか。 	20
独創性に対する加点	<ul style="list-style-type: none"> ・事業が効率的に展開できるような独自の進め方の提案がされているか。 ・事業が効果的に普及できるような独自の進め方の提案がされているか。 ・斬新な工夫など特筆すべき点があるか。 	20
総合的な評価（妥当性）	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の趣旨を理解し、仕様書の内容について偏りなくすべて提案しているか。 ・企画内容に信頼性や品位（品質・計画性・県や学校への礼節）が感じられるか。 ・企画内容に無理がなく、実現可能であるか。 	20
②実施体制の評価		
実施体制（業務責任者（又は実施者））の評価	<ul style="list-style-type: none"> ・業務を遂行する為の有効な資格を有し、過去に類似の業務をしている経験はあるか。 ・実施内容に関する知識・知見・人的ネットワーク・課題解決能力を持っているか。 ・事業が遂行可能な人員の確保がされているか。 	20
組織としての評価	<ul style="list-style-type: none"> ・人員補助体制が組まれているか。 ・事業に関して優れた情報収集能力を持っているか。 ・事業に関して優れた環境（窓口・セミナー室・営業所・他機器類 等）有しているか。 	20
③価格の評価		
経費の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・必要経費の見積額は妥当か。 	20